

太陽のでがみ

てがみには、住所・氏名・年齢・職業を記入してください。（広報掲載時に氏名は載りません。）なお、ひぼう・中傷や営利を目的とする内容は掲載しません。

議員歳費の増額と定数減に疑問



80代・男性

先日の新聞報道で我が町の議会議員の歳費と議員定数についての記事が掲載されました。

それによると歳費を現在より増額し、議員定数については1名減との記事でした。

記事を読んで私が思うには、この案件に賛成した議員は、町民の目線に立って判断したのかと、素朴な疑問を感じました。

議員個人に関わる案件を、町民から選ばれたからといって自分たちだけで決めて良いものでしょうか。最終的には議会で決定するにしても、町内の有力団体の代表等から意見を聞くなり懐の深さがあっても良かったと思います。

記事についてコメントすれば、例えば議員歳費ですが、今、町民は相次ぐ物価高でギリギリの生活をしている中で、町民感情からして果たして納得できるものでしょうか。

また、議員定数についても現在の定数が決定してから、人口が大幅に減少してきており、果たして1名減が適正な数なのか、私は疑問に感じます。

新聞報道では、すでに決定されたようですが、いずれをとつても問題がある決定だと言わせてもらいます。

お答えします

「議員報酬・議員定数」につきましては「議会だより」や「町民と議会との懇談会」で意見等をいただき議会改革・活性化特別委員会の中で、十数回にわたり議論してきました。

議員報酬、議員定数ともに町民か

らいただいた意見と議員個々が町民から聞いた意見を参考にし、最終的に議員報酬は現状の10%増、議員定数は1名減として方針を決めました。今の議員の平均年齢は70・6歳で一番若い議員でも、50歳代と高齢化しており、今後、若い有能な方が議員になるためにも、報酬の増額が必要であると考えました。

また、議員定数は、議員の体調不良等により、各種委員会などの審議に支障が出る恐れがあるため、まずは、1名減にとどまりました。

ご指摘のとおり、町内の有力団体の代表から意見を聞くことはありませんでしたが、来春の改選に向け、意欲ある方が議員を目指す環境を整えていくことが必要と考えておりますので、ご理解をお願いします。

なお、議員報酬・議員定数・政務活動費の審議の内容は、令和4年10月発行の「議会だより」に掲載していますのでご覧ください。

また、議員との意見交換の機会として、団体やサークルからの申し込みによる「議会の出前懇談会」も随時受け付けておりますので、ご活用いただければ幸いです。

〈特別委員会委員長〉

自然の番人宣言クリーン作戦

10月23日、「自然の番人宣言」の趣旨に賛同し、認定を受けた14企業の従業員93人が「自然の番人宣言クリーン作戦」として恋問海岸の清掃を行いました。

参加者は恋問2丁目から3丁目までの約3kmに渡り、燃えるごみ640kgと燃えないごみ350kgを拾い集めました。

【協力企業】エコテック、大前技建工業、菊地建設、協和総業、鉦路信用金庫、白糖森石油、高原重機、藤田建設、北興建設、森江建設、八百坂建設、山際建設、山田水道機工、山根土建

